

予後良好群

セミノーマ

- ・原発巣は問わない
 - ・肺以外の臓器転移を認めない
 - ・AFPは正常範囲
 - ・hCGは問わない
 - ・LDHは問わない
- ※5年非再発率82%、5年生存率86%

非セミノーマ

- ・精巣または後腹膜原発
 - ・肺以外の臓器転移を認めない
 - ・AFP < 1,000ng/mL
 - ・hCG < 5,000IU/L
 - ・LDH < 正常上限値の1.5倍
- ※5年非再発率89%、5年生存率92%

予後中等群

セミノーマ

- ・原発巣は問わない
 - ・肺以外の臓器転移を認める
 - ・AFPは正常範囲
 - ・hCGは問わない
 - ・LDHは問わない
- ※5年非再発率67%、5年生存率72%

非セミノーマ

- ・精巣または後腹膜原発
 - ・肺以外の臓器転移を認めない
 - ・1,000ng/mL ≤ AFP ≤ 10,000ng/mL
 - ・5,000IU/L ≤ hCG ≤ 50,000IU/L
 - ・正常上限値の1.5倍 ≤ LDH ≤ 10倍
- ※5年非再発率75%、5年生存率80%

予後不良群

セミノーマ

該当なし

非セミノーマ

- ・縦隔原発
 - ・肺以外の臓器転移を認める
 - ・AFP > 10,000ng/mL
 - ・hCG > 50,000IU/L
 - ・正常上限値の10倍 < LDH
- ※5年非再発率41%、5年生存率48%

※非再発率および全生存率に関して、1997年に報告された当時のものであり、近年の報告では、成績は向上している。
特に非セミノーマの予後不良群の向上は目覚ましく、約70-80%の全生存率を得られる。